

平和を求めて

31

私の町の戦争跡

「一億一心」「滅私奉公」「八紘一宇」のスローガンを、かりにも批判し分析する者は非国民とされ国賊とされ、赤とされた――

宮本百合子の「平和への荷役」の一節です。

戦時中、国民を戦争に総動員するためのスローガンを刻んだ碑や「国旗掲揚塔」が都内にはいまでも残されています。そのほとんどが「皇紀二千六百年記念」として建立されたもの。政府は、「神武天皇」即位の年を元年とした「皇紀」三千六百年（一九四〇＝昭和15年）に記念行事などを推進す

るために「皇紀二千六百年祝典準備委員会」を一

九三五（昭和10）年に発

足させ、国をあげて「国

威」をあげました。

### 「八紘一宇」の碑

その一つが各地に建立された「八紘一宇」の碑。いまも新宿区の「市谷亀



香取神社の八紘一宇碑（右）

市谷亀岡八幡宮の碑（左）



「八紘一宇」「皇威高揚」「国威高揚」を刻んだ

## 国民の「戦意」高揚ねらった各地の碑



戦争犠牲者慰霊の祠 香取神社

岡八幡宮の「国旗掲揚塔」



荒川区南千住の「千住大橋」の石碑

千住の「千住大橋」の「石碑」（陸軍大将林銑十郎書）、葛飾区亀有の「香取神社」の「国旗掲揚塔」などで見ることが

できます。八紘一宇（はつこういちう）とは明治時代、国会の創始者の田中智吉

### 「皇威宣揚」の碑

葛飾区立石の熊野神社



葛飾区立石の熊野神社

の参道入口に「皇威宣揚」（「こういせんよう」海軍大将末次信正書）と刻まれた「国旗掲揚塔」があります。

### 「国威宣揚」の碑



国立駅前ロータリーの碑

JR中央線国立駅南口を降り立つとロータリーの真ん中に植え込みがあ

り、その南側一角に「国威宣揚」（「こういせんよう」陸軍大将宇垣一成書）の碑があります。国立市教育委員会の銘板には「国威宣揚は（日本が）アジアの盟主として君臨するために国威を宣揚するという意で掲げられた標語」で「村全体が戦争風潮に沸き立っていた時代の歴史的資料」であり、「二度と戦争の過ちを犯さぬよう平和を願う気持ちからこの銘板を設置」したと述べています。